

2026 年 8 月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	8 月	
	売上高 ※ 1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※ 2
あべのハルカス近鉄本店 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	6.2 (△11.0)	6.1
上本町店	5.0	5.1
東大阪店	5.3	5.1
奈良店	1.6	2.0
橿原店	△1.1	1.5
生駒店	1.5	1.7
和歌山店	1.0	1.1
草津店	2.3	3.9
四日市店	0.9	1.0
合計	△6.9	△6.0
合計(既存店計)※ 3	△5.3	△3.4

(注) 数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります。また、消化仕入取引を総額に置き換える等調整をおこなっております。

※ 1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高。

※ 2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高。

※ 3 2026 年 2 月 28 日に営業を終了した「名古屋店」の前年実績を控除した売上高。

【あべのハルカス近鉄本店の 8 月概況】

8 月は、春からスタートした地方創生プロジェクト「ハルカス・ニッポン博覧会」の「島根編」の開催や、9 階催会場で開催した「アイスクリーム万博 あいぱく®」の盛況が集客に寄与し、入店客数は前年実績を上回りました。売上高についても、国内売上、インバウンド売上ともに好調に推移し、6 か月連続で全部門において前年実績を上回りました。

商品別では、食料品においてお盆時期の帰省土産や残暑に伴う冷菓、人気キャラクターコラボ商品の POP UP がファミリー層を中心に好評を博しました。婦人ファッションでは、ブラウスなどの夏物衣料が引き続き人気を集めました。

外商売上も引き続き堅調で、リニューアルした特選フロアを中心に伸長しました。